

# 主催 文化財保存全国協議会（文全協）・第53回京都大会実行委員会

協賛・後援 乙訓の文化遺産を守る会 城陽の緑と文化財を守る会 寝屋川の歴史と文化を考える会 河内飛鳥を守る会  
吹田操車場遺跡・明和池遺跡の保存と活用を考える市民の会 環境・歴史・景観しまもと  
奈良歴史遺産市民ネットワーク 皇子山を守る会 滋賀県の文化遺産を学ぶ会 関西文化財保存協議会

## 文化財保存全国協議会第53回京都大会

日時 2023年6月25日（日）10:00～16:30

会場 立命館大学朱雀キャンパス1階多目的室

（JR山陰本線二条駅下車徒歩2分、市営地下鉄東西線二条駅下車徒歩2分）

〒604-8520 京都市中京区西ノ京朱雀町1

オンライン（ZOOM）  
並行開催

参加費（資料代）  
1,000円

どなたでも参加可  
（会場参加は申込不要）

テーマ 「都市遺跡を未来につなぐー遺跡の上で暮らすためにー」

### 【日程】

- ・開場 9:30
- ・開会挨拶 10:00～10:10 文全協代表委員
- ・基調講演 10:10～11:10 「遺跡の上で暮らすー歴史都市京都における近現代遺跡の保存と活用を中心にー」  
木立雅朗氏（立命館大学教授）
- ・報告① 11:10～11:40 「京都における歴史的景観保全の取り組み」  
中島晃氏（弁護士・市民共同法律事務所）
- ・第24回和島誠一賞表彰式 表彰者（個人部門）十菱駿武氏・出原恵三氏  
11:40～12:00 （団体部門）広陵古文化会・富士見市資料館友の会
- ・昼食 12:00～13:00
- ・記念講演 13:00～14:00 「長岡京から平安京へ～橐都の思想～」  
瀧浪貞子氏（京都女子大学名誉教授）
- ・報告② 14:00～14:30 「京都における文化遺産の観光資源化と保全をめぐる～インバウンド・バブルとコロナ禍を超えて～」  
中井治郎氏（文教大学専任講師）
- ・休憩 14:30～14:40
- ・報告③ 14:40～15:10 「水無瀬離宮跡を未来に」  
前川佳代氏（奈良女子大学 大和・紀伊半島学研究所協力研究員）
- ・報告④ 15:10～15:40 「尾道遺跡の保存活用と歴史的景観保全の取り組み」  
西井亨氏（尾道市企画財政部文化振興課専門員〈学芸員〉）
- ・休憩 15:40～15:50
- ・討論 15:50～16:20 講演者および報告者
- ・閉会挨拶 16:20～16:30 文全協代表委員

オンライン参加申込 E-mailに①名前②会員/非会員③住所・電話を記載し下記E-mailアドレスまで申込み。  
（6月15日まで・資料代1,000円）

【問い合わせ先】文化財保存全国協議会（文全協）事務局

TEL・FAX：0743-52-1404 E-mail：bunzenkyou2021@yahoo.co.jp

※新型コロナウイルス対策へのご協力をお願いします。感染拡大の動きにより会場参加を見合わせる場合は、ホームページ等でお知らせします。



文化財保存全国協議会

ホームページ：bunzenkyou.jp フェイスブック：https://www.facebook.com/bunzenkyou